

## 当院で画像検査を受けた患者さんへのお知らせ

研究責任者: 東京大学医科学研究所附属病院放射線科  
赤井 宏行

東京大学医科学研究所附属病院 放射線科では、患者さんの情報を使わせていただき、以下の研究を行います。下記 2. に該当する患者さんで、情報が本研究に用いられることを希望されない方は、下記 8. の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありませんのでご安心ください。

### 1. 研究課題名: 医用画像の診断に関する包括的研究

### 2. 研究の対象となる方:

当院にて、1994年4月より2029年6月30日までの間に、以下の疾患※および疾患疑いの診療目的にて下記の画像検査※※を受けた方

※血管系疾患、感染症、腫瘍性疾患、変性疾患、薬物・毒物中毒性疾患、先天性疾患、自己免疫性疾患・膠原病、外傷性疾患、内分泌系疾患、医原性疾患、特発性疾患、遺伝性疾患、精神・心因性疾患等。

※※単純X線写真、造影検査、X線コンピュータ断層像、磁気共鳴画像、ポジトロン断層撮影、シンチグラフィ、単一光子放射線断層撮影、超音波検査等。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類:

上記に記載された画像検査データおよび関連する診療情報等

### 4. 研究の目的と方法:

各種画像検査の臨床的有用性については過去の知見が蓄積されてきていますが、今でも偶発的に発見される疾患や異常所見は少なくありません。また、未だ意義の確立していない副所見が発見されることもあります。加えて、画像検査機器は各々進歩が続いており、特定の疾患の質的診断や病期診断において従来確立されている以上の診断情報が得られることもあります。そこで、我々は上記の画像検査を受けられた患者さんの当院に保存されている画像やカルテの情報を利用させていただき、新たな着眼点からあらためて画像検査の結果を解析し、画像診断に有益な知見を抽出する研究を行います。

### 5. 個人情報の取扱い:

本研究で用いる画像検査データや診療録情報を診療端末上で閲覧・解析する際には、当院の個人情報保護関係規則に基づいて適切に運用します。例外的に診療端末外にデータを移動させて閲覧・解析を行う場合には、データから患者さんを特定できる情報はすべて削除した上で研究に利用します。

### 6. 研究期間等:

研究期間: 2024年11月1日～2029年10月30日

情報の利用開始予定日: 2024年11月1日

7. 研究実施体制:

研究責任者 東京大学医科学研究所附属病院 放射線科 准教授 赤井 宏行

8. ご質問・ご相談、ご辞退のお申し出に関する連絡先:

本研究に関するご質問・ご相談、または、情報が本研究に用いられることを希望されない場合には、2029年7月31日までに下記までご連絡ください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧出来ますのでお申し出下さい。

<連絡先>

研究責任者: 東京大学医科学研究所附属病院 放射線科 赤井 宏行 電話番号: 03-5449-5064

住所: 東京都港区白金台4-6-1

【東京大学医科学研究所】

研究所長名: 中西真

住所: 東京都港区白金台 4-6-1

ホームページ: <https://www.ims.u-tokyo.ac.jp/>

研究倫理支援室: <https://ore-imsut.jp/>